

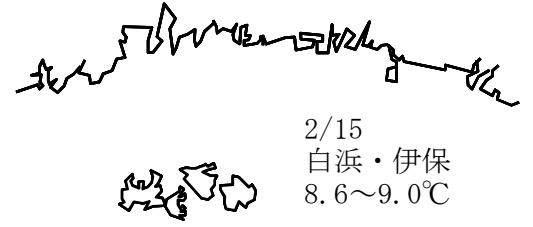
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 12号)

平成29年2月17日発行
 兵庫のみ研究所

窒素は地先漁場で概ね1~2 $\mu\text{g at / L}$ 、沖合漁場では1 $\mu\text{g at / L}$ 以下の低い状況が続いていますが、ユーカンピアの発生量が減少している海域が見られました。

(栄養塩、珪藻) 赤穂漁場や2/13調査の岩見及び網干漁場においては、ユーカンピアが依然として多く確認されたが、本日調査の室津漁場や地先に近い青井漁場では、色素が薄くなっており肉眼視される群体も減少している(海水1mあたり前回調査150~450細胞→50細胞前後)。一方沖合漁場ではユーカンピアの発生量に大きな増減は見られなかった(海水1mあたり150細胞前後)。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.8	1.2	1.0	2.5
	リン	0.16	0.20	0.20	0.20
家島・坊勢	窒素	0.5	0.7	2.0	1.0
	リン	0.13	0.22	0.35	0.21

(2/8) (2/18)

栄養塩 (窒素) 図

平成29年2月17日調査

